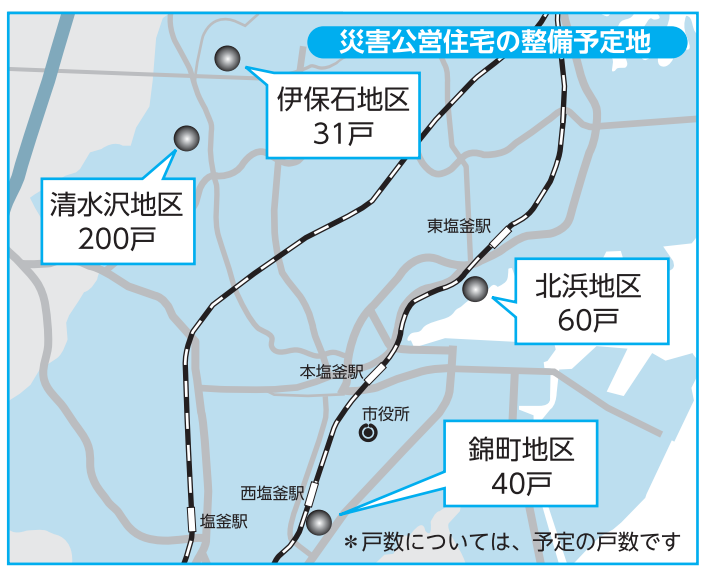


## 災害公営住宅の入居に向けた仮申し込みを実施します

災害公営住宅の入居に向け、仮申し込み（意向調査）を行います。

対象者（東日本大震災で住宅が全壊、大規模半壊又は半壊で解体を余儀なくされた方など）には、建設部定住促進課から調査票を6月中旬に郵送します。届いていない方は、下記までご連絡ください。

問 定住促進課 ☎364-1126



## 受賞おめでとうございます第55回水道週間

第55回水道週間行事の一環として、市内各小学生を対象に水道に関する作文・標語・図画・習字を募集したところ、127点の応募がありました。

市内各小学校の先生方が審査し、作文の部、標語の部、図画の部、習字の部でそれぞれ1～3位まで選ばれました。なお、受賞作品は、本市から日本水道新聞社主催の「第55回水道週間協賛懸賞募集」へ応募します。

### <作文の部>

1位 高橋 和寛 (玉小)

### <標語の部>

1位 鈴木亜優奈 (月見小)

### <図画の部>

1位 (低学年の部) 結城世梨花 (三小)

1位 (高学年の部) 本郷 笙吾 (浦戸二小)

### <習字の部>

1位 (低学年の部) 佐々木悠平 (二小)

1位 (高学年の部) 濱畑 佳和 (玉小)



▲図画の部  
高学年1位  
本郷笙吾さんの作品

問 水道部総務課 ☎364-1415

## 第9回下水道コンクール作品募集

下水道をテーマに作品を募集します。塩竈市下水道普及促進協議会との共催です。

応募資格 市内小中学校に通う児童生徒

### 作品区分

●絵画ポスター部門 B4か四つ切画用紙

●書道部門 半紙を縦長で使用し、かい書で。課題は小学1～3年生「下水どう」、小学4～6年生「下水道」、中学生「塩竈の下水道」

●標語部門 官製はがきかほかぎ大の用紙1枚に1作品 締め切り 8月28日(水)

賞 各部門で市長賞、優秀賞など。各学校を通して通知します。

作品展 10月ころ開催予定

<注意事項>○応募は1部門につき1作品。

○テーマは水道でなく下水道です。

○下水の役割・・・トイレや風呂などの生活排水は下水道処理場で処理されて放流されるため、川や海が汚れるのを防ぎます。大雨のときは雨が雨水管を通して流れるので、土地や家の浸水を防ぎます。

問 下水道課下水総務係 ☎364-2193

## 防災訓練レポート



▲訓練の様子 (杉の入小学校)

問 市民安全課防災係 ☎364-1111 (内線245)

東日本大震災の教訓をもとに「県民防災の日」に併せ、6月9日(日)に全市民を対象に総合防災訓練が行われました。午前9時に震度6強の地震と大津波警報が発表されたとの想定で、同報系防災行政無線からのサイレンを合図に訓練を開始しました。

昨年同様市内14カ所全ての指定避難所を開設し、避難所開設運営訓練を実施しました。

今年度は、震災時には学校と地域の関わりが重要なことから、市内の小中学校を登校日として、町内会や自主防災組織と学校との連携した防災訓練が行われました。また、メイン会場の杉の入小学校では、炊き出し訓練や搬送訓練、給水訓練などや濃煙体験のほか、N-T-T移動衛星通信車、自衛隊、警察、消防車両、防災資機材などの展示を行いました。

当日は、市内全体で約8300人の参加者がありました。本市では、この訓練の成果を生かし、また、関係機関の皆さんとのお一層の連携を深め、防災、減災対策に取り組んでいきます。